

1. 会場で頂いた質問以外のご要望について

1. 東京都にも避難受け入れについて対応してほしい。
2. 受け入れ体制を自治体に依頼してほしい。
3. 「葛西南部地区に避難するのは最終手段」と区民がわかるようにしてほしい。
4. 避難できるための手立てをしっかりとつけてほしい。
5. 橋を増やしてほしい。
6. 情報連絡体制が確立できるツールがほしい。
7. お年寄りのことを考えて伝達方法を考えてほしい。
8. 不安をあおるだけでなく安心できるような情報も具体的に出してほしい。
9. 河川の整備について国と協議し説明会をやるべき。
10. 地震と水害の対応の違いについて説明をしっかりとしてほしい。
11. 検討している内容について、「いつまでに答えを出す」など具体的にしてほしい。
12. 防災無線が聞こえないので改善してほしい。

2. アンケートで頂いた質問以外のご要望について

1. 安全な逃げ場所がわからない。ほかの自治体と協定を結んでほしい。
2. 参加者が少ないのでタワーホールなどいろいろな会場で説明すべき。
3. できるだけ区内に安心していただけるようなところがほしい。
4. このハザードマップを原点として、避難の効率効果的な方法を考えてほしい。
5. 親せきの家が安全なのかこれから確認しなければならない。そこに公の交通機関で到達できるのか不安。区として避難施設を高台の他区他県と契約できないのか、検討してください。
6. 民間マンションの活用や公共施設（学校以外）の一時避難になると思うので、江東5区に先駆けて江戸川区に強固な避難専用の建物を区でつくりませんか。
7. 住んでいる近くの高層ビルの上の方に一時的に避難できるスペースの確保を検討してください。
8. 障害者が広域避難する場合、他県の特別支援学校等で受け入れてほしい。親せきなどに頼るのも難しいです。（自助の大切さは理解した上です）。
9. 高速道路を徒歩通行可能にしてほしい。
10. スーパー堤防とともに江戸川に橋をかけるべき。「ここにはダメです」ということならばまず、市川市方面へ避難できるように考えるべきです。そのためには「橋」が必要です。国府台の台地への移動を重視するなら市川大橋だけでは不十分。都県橋である補助143号線橋梁（大州橋）の早期着工を優先するべき。
11. スーパー堤防より現実的な堤防強化の施策を進めてほしい。

12. ポンプ場の能力アップなど取り組んでほしい。
13. 私は賃貸ですが、皆さんの熱心な質問もあり、地域のことがよくわかりました。外国人の居住がだいぶ増えてきたと思いますのでその方々にも伝わるようお願いいたします。
14. 国や東京都で検討すべきレベルだと思います。広域避難用の公共施設を他の地区に設けるように働きかけをしてほしい。
15. 広域避難したいが学校や仕事があるとすぐにはできない。広域避難の呼びかけが出たら休みにならないといけない。自己判断になってしまうと避難が遅れてしまう。教育委員会との調整を希望します。
16. 一年前に転居してきたが、地震や水害についてどうすればいいのかずっとわかりませんでした。自治会、町内会などはあまり防災が機能していないようです。子育て支援は良くできているが、もっと水害ハザードマップのことを周知してほしい。
17. シルバー対応の都営住宅である方の広域避難は難しい。独立したアパート内でライフラインが止まった状態でどのように衛生的に2週間程度を生き延びるのかを自治会で考えていただきたい。
18. ハザードマップ作成は評価できる。まだ具体的なプラン作成ができていないことが理解でき、江戸川区 70 万人江東 5 区 250 万人にとってハザード対策に緊急課題対策の促進を望みます。明日は我が身。広域避難具体的な検討のスピードアップを望む。
19. 100 億円の戦闘機の際、皆さんから拍手があがっていました。やはり、国がやるなら区も動くではなく、もっと区の方から国に働きかけてほしいと思います。ハード設備増設やポンプ等。
20. 市川橋の管理などは東京や江戸川区が主体をもつようにすること。補助 286 号線を早期完成させるように江戸川区も努力すること。
21. 避難所の受け入れ側の整備が不足しているようです。今後の課題として早く手をうってください。
22. よく検討されて作られたと思います。これから避難先を探さなければならないと思いました。まだ検討中の事項が多くあるようですので情報のアップデートをお願いします。
23. 地域防災拠点の表記はずっと控え目にしてください。
24. 臨海公園から船舶による避難も検討してください。
25. 広域避難先、キャンプと同じようにテントとかでいいので早めに場所を決めてほしい。ハザードマップ「ここだけみて」というページを作してほしい

3. アンケートで頂いた質問以外のご意見について (広域避難に対して積極的なご意見)

1. 自分の命は自分で守るしかないと思いました。
2. まず自分の命を守ること。そのための知識をしっかりとつかめるようにしなければ。自分でできること自主的にしなければならないことがある。
3. 決断するのは大変だが身構えは少しできた。担当者の方、もっと進めてください。努力してください。
4. 水害ハザードマップの作成はよかった。説明会を多くやってください。時間帯やPRがもっと必要です。
5. 災害に強い江戸川区に1日でも早くなることを願っています。
6. 住まいがマンションであるため、避難できない人もいると思うので保管場所、管理が難しいが独自の共通備蓄が必要と感じました。また、昨年極端な気象災害が多くなり過去にない災害規模に心がけておく必要があると思いました。
7. たくさんの方の参加があり、質問も多く関心の高さを感じた。参加できてよかったです。
8. 水害ハザードマップで平井地区(4丁目)は5m以上を示しており、マップを活用することで避難や危険回避できるので、すぐにみれる場所に置きます。
9. 本当に避難困難な高齢者はスマホやインターネットも使えない情報弱者です。一人暮らし用のタイムラインも必要です。
10. 水害に対する考え方が変わりました。
11. 説明がよくわかりました。
12. 「ここにはダメです」という言葉で危機感を持ちました。
13. 区の職員の人も身を守る行動をしてください。
14. せっかく配布していただいたハザードマップをきちんと目を通していなかった。説明を受けてもう一度ハザードマップを見直し確認したい。自助の部分で努力が必要だと痛切に思った。一度ならず何度も聞きたい内容だった。
15. 水害がきたときの対策を我家でも話し合っておくことが大事だと思いました。
16. わかりやすい説明会でした。説明会の開催案内の周知が足りていない印象で、もったいないと感じました。
17. 避難先で水のひく度合がわかるようにしてください。
18. 千葉に実家があるので身を寄せようと思いますが、48時間以上前でも混雑が心配です。橋も心配。
19. 説明会大変ためになりました。もう一度家族で話し合い自分の命を守るように対策します。
20. 伺ってよかったです。4月に引っ越してきたばかりで知り合いもおらず、不安でしたがなるべく早めに広域避難しようと思います。

21. 学校等公共施設が早めに動けば避難速度、割合も高まると思います。自分判断ではなく、役所頼りの人が多く驚きました。この意識では全員助けるのは困難だと思います。
22. これから家族とよく相談します。遠くの親せきに頼ることになると思います。
23. 自分ひとりなら避難できると思うが、立場上、皆に避難してもらわないと逃げられないので、事業所として大規模水害時のマニュアルを検討中です。
24. 住んでいる地域やいろいろな立地や建物の種類で避難する、しないがあるように思えた。段階に応じてどう避難するかバリエーションを用意する必要もあると思う。江戸川区全員が避難するのはやめたほうが良い。清新町や高層マンションに住んでいる人はすぐに生活できなくなるわけではないから。
25. 開示しにくい情報があるにも関わらず、誠実に最大限の情報を開示されていると思いました。
26. 丁寧のひとつひとつ話をしてくださって本当にありがとうございました。浸水の恐ろしさがわかりました。
27. マンションの防災委員会に所属しています。マンション住民への説明会の開催をお願いします。
28. 浸水の危険性があることを伝え、普段から避難場所として対応してくれるように親せきに伝えておきます。
29. 考え方が、顔がちがうようにさまざまなようで、みなさん（職員）の大変さを感じました。早めの対策をお願いしていることが、みなさんわかっていないようですね。
30. 広域避難の必要性改めてよく理解できました。地震とあわせて、水害についても具体的に計画したいと思います。課題は山積みですが、まずは勇気ある発表に感謝します。さまざまな意見があると思いますが、江戸川区としては対策に努力されている心が伝わってきました。今後もさらなる防災対策の強化をお願いいたします。
31. 質問時に批判的な意見が多かったようですが、今回のハザードマップはとても良いものだと思います。危機感を全員が持つことが重要です。
32. PRもふくめて、まだまだ行政は進んでいないという印象です。でも、できないことはできないと言っていただけて良かったと思います。
33. 透析が必要な家族がいるので、受け入れ先を病院と話し合うきっかけになりました。
34. 家族でどこに避難できるのか、2日から1週間も知人のところへ行けないと思うので、どう考えたらいいのか、公的な避難先をどう区として考えるのか…家族と話し合ってみようと思います。避難場所心当たりがありますので大丈夫です。
35. 本日の話を参考に家族と話し合いたいと思います。前もって考えるきっかけをいただき感謝です。
36. 要は、早く安全な場所に避難することだと理解した。説明ありがとうございました。だいぶ情報を得ることができました。
37. 江戸川区の新庁舎は超高層で避難が可能なように備えるべき。

38. 避難先については、現在親せき、知人を頼れる方は少ないのではないかと思います。勤務先にとどまることを考えています。早めの避難が大切ということがよくわかりました。自分は一人暮らしですが、近所の方が心配です。説明会ありがとうございました。
39. 48 時間以上前に広域避難しなければならないと思う。仕事をしている家族のことが心配である。
40. 小岩駅周辺の再開発で建つタワービルには江戸川区として、災害対策の食料や備品を置くスペースを作ったほうがよいのではないか。
41. 自然災害の避難の方法の難しさが、改めて分かった。
42. 個人としては、避難しなければいけないことは理解でしたが、地域として具体的にどのように避難すればよいか考えます。

4. アンケートで頂いた質問以外のご意見について (広域避難に対して難しいと感じているご意見)

1. 避難するにも情報が大事。防災無線が聞こえにくい。情報の調べ方などはネットが使えない人は難しい。
2. ペットを多頭飼っています。特に猫を連れて逃げた場合、どこに受け入れ施設があるのか探するのがとても大変です。
3. 区の施設のパート中にやめて帰れるとは思わないし、埼玉の実家の方が先に水没しそう。
4. 避難施設を用意することが難しいとしても、避難可能地域は早めに示していただきたいです。
5. 自治会役員のため広域避難は難しい。
6. マップの「ここにはダメです」の表現がインパクトありすぎて戸惑っています。家族で区外へ引っ越しを検討します。
7. 親せき等ありませんし、友達といっても家族みんなで世話になれないと思う。不安さをあおっているだけであまり意味がないように感じました。
8. 仕事の関係で早く避難したくてもできない可能性があります。そこがはっきりしないと「わが家の広域避難計画」が作れない。
9. 広域避難は現実的ではない感じがします。
10. 防災放送網の強化が必要。小学校のスピーカーの音は、大雨になると全く聞こえない
11. 高齢者は耳が遠い方が多いので配慮していただきたい。
12. 広域避難先がないので経済的理由から避難が遅れる可能性もありません。
13. 広域避難するかどうかの判断が難しい。
14. 家族がばらばらになっている状態（学校や仕事）で全員そろって他地域へ行くのは難しい。

15. 親せきが皆、江東区なので避難する場所がない。宿泊施設もとれるかわからない。結局とどまることを考えてしまうかもしれない。
16. 避難先を区外に丸投げするのではなく、葛西南部地区にせめて葛西地区の住民が数日避難していただけるような対策をとるべきだと思います。
17. 96歳の年寄りがおり、そんなことになったらとても不安です。連れて避難できるか不安。
18. 災害後江戸川区には帰ってこれるのか？「災害難民にはならないか？」
19. 逃げる場所を自力確保するあてがなく、車いすの母と脊髄小脳変性症の娘では雨の中移動することができない。車也没有。
20. 元気な人は避難できると思うが、在宅で医療機器を使っている人、透析をしている人、障害のある人、介護を受けている人はどのように避難できるのか、避難した場合、医療や介護が継続できるか心配である。
21. 「自分の命は自分で守る」十分理解しております。しかし、今回の説明会は、上から目線で行政、福祉を行っている感じがしました。
22. あまり早く避難すると不審者が出没するので直前まで判断できないと思います。
23. 公的な具体的な避難先が必要。
24. 洪水ももちろんだが地震も多くなっているのでもう少し身近な避難の徹底も必要。
25. 広域避難のイメージが自分の家族に即して考えるとなかなかイメージができない。学校以外の民間施設を活用した避難場所の確保が必要。